

第35回中等教育機関日本語教師研修会

「日本語が更に好きになる教室活動」

-- 『日本語 GoGoGo1』の文型に沿って--

財団法人言語訓練測驗中心

高橋景子 王曉雲 鄭惠如

あいうえおはよう

「きらきら星」(フランス民謡)

資料1

あいうえ <u>おはよう</u>	かきくけ <u>こんにちは</u>
さしすせ <u>そうですか</u>	たちつて <u>といれ</u>
なにぬね <u>のんびり</u>	まだまだあるよ
はひふへ <u>ほんとうに</u>	まみむめ <u>もういちど</u>
やいゆえ <u>よろしく</u>	らりるれ <u>ろまんす</u>
わいうえ <u>おかあさん</u>	<u>んでとうとうおわり</u>

心臓病

1. 「あ〜ん」までのよく切った平仮名カードを『鬼』が持つ。
2. 『鬼』はそのカードを裏向きに手に持ち、次に一番上のカードを台札として、シートの上に表を見せて置く。
3. 参加者（『鬼』も含む）は『鬼』がカードを一枚置くごとに、「あ」、「い」、「う」、「え」、「お」…と掛け声をかける。
4. 『鬼』が出したカードと掛け声の「平仮名」が一致したとき、参加者はすばやくそのカードの上に手を重ねていく。
5. 一番遅くカードの上に手を置いた人が、新しい『鬼』になる。
6. 新しい『鬼』は全てのカードを集め、よく切ってから、ゲームを再開する。掛け声も再び「あ」から始まる。

※ 当たる確率を高くする場合は、「あ〜の」「は〜わ」と分けてもよい。

※ カタカナで同様にしてもよい。

カルタ

「カルタ」は読み札と取り札の二組みからなり、ともに五十音に対応しており、一音につき一セットの読み札と取り札がある。

読み札・・・諺などの短いフレーズが書かれてあり、読む人が声に出して読む。

取り札・・・読み札の内容をかいた絵と、読み札のフレーズの最初の音が平仮名で目立つように書いてある。

適した人数：7、8人

- やり方** :
1. 取り札をバラバラに床に並べる。
 2. 読み札を教師かだれか代表が読む。
 3. 先に取った人が札を手に入れることができる。
 4. たくさん札を取った人が勝ち。

第1課 「自己紹介」の会話例

資料2

A : 初めまして。Aです。大阪大学の学生です。どうぞよろしく。

B : Bです。LTTCの学生です。こちらこそ、どうぞよろしく。

A : あのう、Bさんの好きな芸能人はだれですか。

B : そうですね。木村拓哉です。

A : 木村拓哉ですか。

B : ええ。Aさんは。

A : ええと、わたしの好きな芸能人は松嶋菜々子です。

B : 松嶋菜々子ですか。

第1課 「自己紹介」の会話例

A : 初めまして。_____です。_____の_____です。どうぞ_____。

B : _____です。_____の_____です。_____、どうぞ_____。

A : あのう、Bさんの_____はだれですか。

B : そうですね。_____です。

A : _____ですか。

B : ええ。Aさんは。

A : ええと、わたしの_____は_____です。

B : _____ですか。

第1課 名刺



つまぶき さとし
妻夫木 聡

TEL: 090-4782-8890

Birthday: 12月13日

第1課 「電話番号」の会話例

A: あのを、妻夫木さんの電話番号は何番ですか。

B: 090-4782-8890です。

A: 090-4782-8890ですね。

B: ええ、そうです。



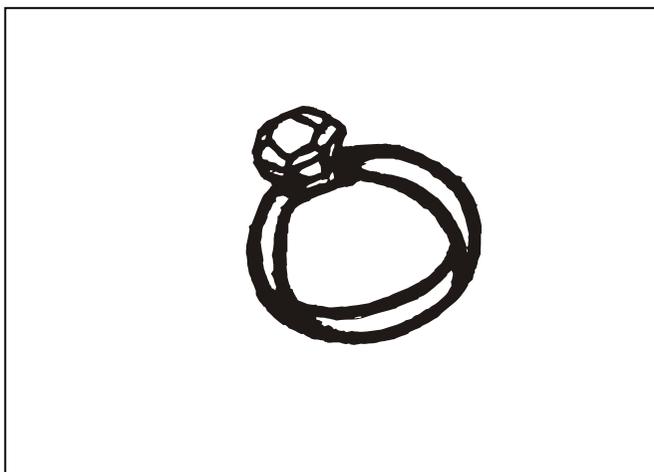
第2課 「だれのですか」練習シート



「日本語GoGoGo1」p.47より

第2課 「だれのですか」練習シート例

表



裏

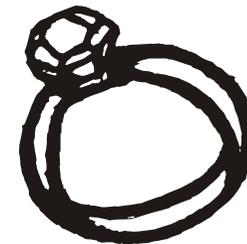
くろき ひとみ
黒木 瞳

第2課 「だれのですか」の会話例

A : あのう、すみません。
それはだれの**指輪**ですか。

B : これですか。
これは**黒木**さんのです。

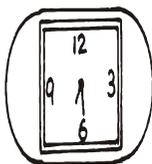
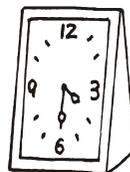
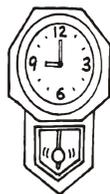
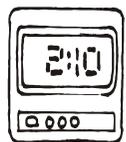
A : そうですか。



第2課 「これはだれの？」

1. 5～8人がグループになる。
2. 教師は「傘、時計、かばん…」と学生が持っていそうな物を一気に読みあげ、学生はそれらの物をすばやくグループごとに机の上に置く。先に集められたグループが勝ち。
3. 集めたものを「これはだれの時計ですか」、「これは～さんの時計ですか」などと、教師が質問したり、学生に質問させ、うまく答えられた人には返却する。

第3課 「時間」の練習シート



「日本語GoGoGo1」p.57より

第3課 「時間」の会話例

A : あのう、すみません。

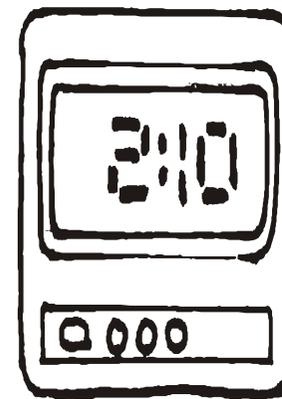
B : はい…。

A : 今何時ですか。

B : **二時十分**です。

A : **二時十分**ですか。どうも。

B : いいえ。



第4課 歌で覚える「数詞」 「十人のインディアン」(アメリカ曲)

一人 二人 三人 いるよ
四人 五人 六人 いるよ
七人 八人 九人 いるよ
インディアンが 十人

十人 九人 八人 いるよ
七人 六人 五人 いるよ
四人 三人 二人 いるよ
インディアンが 一人



第4課 歌で覚える「数詞」 (替え歌)

一冊 二冊 三冊 あるよ
四冊 五冊 六冊 あるよ
七冊 八冊 九冊 あるよ
教科書が 十冊

十冊 九冊 八冊 あるよ
七冊 六冊 五冊 あるよ
四冊 三冊 二冊 あるよ
教科書が 一冊



第4課 「買い物 一」の会話例

客 : すみません。メロンはいくらですか。

店員 : 一つ八百円です。

客 : 大根は。

店員 : 大根は三本で三百五十円です。

客 : じゃ、

メロンを一つと大根を三本下さい。

店員 : はい、全部で千百五十円です。



八百屋で



メロン ¥800



大根 ¥350

「日本語GoGoGo1」p.75より

第4課 「買い物 一」の会話例

客 : すみません。_____はいくらですか。

店員 : _____円です。

客 : _____は。

店員 : _____は_____で_____円です。

客 : じゃ、
_____を_____と_____を_____下さい。

店員 : はい、全部で_____円です。



第4課 「買い物」のイラスト



魚屋で



さんま
¥200



さば
¥460



文房具屋で



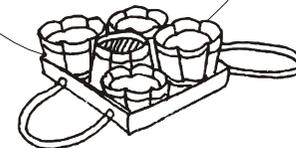
ノート ¥150



ボールペン ¥200



ケーキ屋で



プリン ¥500



チーズケーキ ¥420



靴屋で



スリッパ ¥1,000



サンダル ¥1,980

第4課 「買い物 二」の会話例

店員：いらっしゃいませ。

客：すみません。メロンはいくらですか。

店員：一つ八百円です。

客：大根は。

店員：大根は三本で三百五十円です。

客：じゃ、メロンを一つと大根を三本下さい。

店員：はい、全部で千百五十円です。

客：二千円をお願いします。

店員：はい、八百五十円のお返しです。

どうもありがとうございました。

客：どうも。

第4課 「買い物 二」の会話例

店員：いらっしゃいませ。

客：すみません。_____はいくらですか。

店員：_____円です。

客：_____は。

店員：_____は_____で_____円です。

客：じゃ、_____を_____と_____を_____下さい。

店員：はい、全部で_____円です。

客：_____円をお願いします。

店員：はい、_____円のお返しです。

どうもありがとうございました。

客：どうも。

第5課 「いつですか」の練習例

日	月	火	水	木	金	土
		1 コンサート 7:30p.m.- 9:30p.m.	2	3	4 田中さん のうちの パーティー 6:00p.m.~	5 キャンプ
6 キャンプ	7	8 林さんの 誕生日	9	10 小テスト 9:00a.m.- 9:50a.m.	11	12
13	14 期末試験 ☹	15 期末試験 ☹	16 期末試験 ☹	17 期末試験 ☹	18	19
20 父の日 ♥	21	22	23 レポートの 締め切り	24	25 夏休み! ☺	26 旅行 (京都)

例一

A : レポートの締め切りは何日ですか。

B : 二十三日です。

例二

A : 期末試験は何日からですか。

B : 十四日からです。

「日本語GoGoGo1」p.89より

第5課 「マイ・スケジュール」

資料3

第5課 日にちすごろく

資料4

クイズすごろく（復習編）

資料5

カード例：

- あなたのかばんの中の物を三つ言ってください。
- 一学期の授業料はいくらですか。
- 八月の次は何月ですか。
- ゆうべ、何を食べましたか。

⋮

第7課 頻度の副詞

- | | | | | | |
|-------|---|------|-------|---|-------|
| ● いつも | } | +Vます | ● あまり | } | +Vません |
| ● よく | | | ● 全然 | | |
| ● 時々 | | | | | |

例一

A : いつも何時に起きますか。(六時)

B : いつも六時に起きます。

例二

A : よく料理を作りますか。(いいえ、あまり...)

B : いいえ、あまり料理を作しません。

「日本語GoGoGo1」p.128より

第7課 「健康度チェック」

資料6

毎日

いつも

よく

時々

あまり

全然

第8課 「旅行に誘う」の会話例

資料7、8

王：陳さん、こんにちは。

陳：あ、王さん。こんにちは。

王：あとう、今度一緒に**北海道**へ行きませんか。

陳：**北海道**ですか。いいですね。いつですか。

王：**6月14日**です。

陳：ええと、**6月14日**ですね。

王：ええ。

陳：あとう、旅行のプランは。

王：1日目は**富良野でラベンダーアイスクリームを食べます**。

2日目は**函館で夜景を見ます**。3日目は**札幌へ時計台を見に行きます**。

陳：いいですね。ところで、旅行代金はいくらですか。

王：**57,800円**です。

陳：そうですか。行きましょう！

第8課 「旅行に誘う」の会話例

王：陳さん、こんにちは。

陳：あ、王さん。こんにちは。

王：あのう、今度一緒に_____へ行きますか。

陳：_____ですか。いいですね。いつですか。

王：_____です。

陳：ええと、_____ですね。

王：ええ。

陳：あのう、旅行のプランは。

王：1日目は_____。

2日目は_____。

3日目は_____。

陳：いいですね。ところで、旅行代金はいくらですか。

王：_____です。

陳：そうですか。行きましょう！

第8、9課 形容詞 ーばばぬきー

形容詞のカード（2色・全て平仮名表記）と1枚のジョーカーを用意する。

ブルーのカード：（おおきい、ひろい、かるい…）

ピンクのカード：（ちいさい、せまい、おもい…）ブルーのカードの反対語が書いてある。

適した人数：4、5人

- やり方**：
1. ジョーカーを加えた約37枚のカードを均等に配る。
 2. プレイヤーは手札の反対語の形容詞があればペアにして捨てる。
 3. 手元にペアとなる札がなくなったら、順番に隣のプレイヤーから一枚抜き取る。
 4. 反対語の形容詞札があれば、ペアにして捨てる。
 5. 最後にジョーカーを持っていた人が負け。

第12課 歌で覚える第一類動詞の「て形」 「権兵衛さんの赤ちゃん」

1		2
あう	あって	うつるって
まつ	まって	むぶぬんで
ふる	ふって	くいて
よむ	よんで	ぐいで
よぶ	よんで	す して
しぬ	しんで	う <u>Verb</u> てform
かく	かいて	
かす	かして	
いそぐ	いそいで	
みんな	う <u>Verb</u> てform	

第12課 歌で覚える第一類動詞の「て形」 「兩隻老虎」

いちりって

兩隻老虎

いちりって

兩隻老虎

きいて ぎいで

跑得快 跑得快

ににみみびんで

一隻沒有耳朵

ににみみびんで

一隻沒有尾巴

し して

真奇怪

し して

真奇怪

(繰り返し)

歌詞の説明

あいます
まちます
ふります



あって
まって
ふって

あるきます



あるいて

およぎます



およいで

しにます
のみます
よびます



しんで
のんで
よんで

だします



だして

第12課 歌で覚える第一類動詞の「て形」 「虹彩妹妹」

いちりって

虹彩妹妹

いちりって

嗯唉嗨啲

きいて ぎいで

長得好那麼 嗯唉嗨啲

ににみみびびんで

櫻桃小口嗯唉嗨啲

し して

一點點（那麼）

し して

嗯唉嗨啲

（繰り返し）